

交通規制にご理解とご協力をお願いします。(予定)

10月30日(日)の午前7時から午後0時30分まで、計測コースが全面通行止めになります。コース周辺および道路をご利用の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆ 計測コースに係る交通規制区間 ◆

国道180号と県道85号高梁坂本線の交差点(旧高倉小学校付近)～県道85号高梁坂本線～成羽町吹屋(吹屋バイパスを経由し千枚駐車場まで)までの約16km(赤線部分)。および県道300号宇治下原線の宇治町宇治地内の一部約0.3km(赤線部分)。

レース中は大変危険ですので、道路内へ進入しないようお願いします。

◆ パレードコース ◆

パレードコースは交通規制を行いません。要所に警備員、実行委員会係員を配置し、沿道の交通整理および警備を行います。

往路パレード時間…午前7時～午前8時(予定)

復路通行時間…午前11時～午後1時(予定) ※状況により時間帯が変わる場合もあります。

ききょう緑地～市道(市民体育館西側)～県道(高梁大橋西詰)～市役所第2庁舎西側～高梁小学校プール南側～市道(高梁小学校東側・高梁川沿い)～高倉町大瀬八長～高倉町田井～肉谷橋～国道180号(津川町今津・上り線歩道)～鳴戸踏切～市道(高梁川沿い)～川面市場～川面踏切～備中川面駅前～押野踏切～田井橋～高倉地域市民センター前～国道180号(下り線歩道)～旧高倉小学校 までの12.3km区間(緑線部分)。



■ 問い合わせ スポーツ振興課 ☎0425

歓迎ムードを高めよう

コース周辺で さまざまな取り組みが行われています

スタートからゴールまで、上り坂を基本とした山地などの急勾配の道で行われる自転車競技のヒルクライム。10月29日・30日の大会開催まで1か月半となりました。競技コース周辺では、歓迎ムードを高めようと、多くのボランティアの皆さんに協力をいただきながら、さまざまな取り組みが行われています。

高梁産の「トマト」
地元天然水でもてなし



フルコースゴール近くにある千枚駐車場でサイクリストをおもてなしする皆さん

定する多くのサイクリストが、競技の最終ゴール地となる吹屋を目指して登っています。

大会実行委員会では、勾配が続くコースで汗を流しながら試走される皆さんをもてなそうと、J.Aびほくと各地域のボランティアの皆さんに協力をいただき、8月13日から本市の特産品「桃太郎トマト」の無料配布を始めました。

配布場所は自転車ハンガール(休憩所)が設置された、松原地域市民センター(松原町春木)、元仲田邸(宇治町宇治)、ラ・フォーレ吹屋(成羽町吹屋)、千枚駐車場(成羽町吹屋)の4カ所。配布は毎週、木曜日から日曜

日まで(松原地域は木曜日と金曜日のみ)で、大会開催の1週間前の10月23日まで行います。

また、8月27日からは、成羽町坂本に天然水「成羽の水」の製造工場がある健興産業株式会社(本社・倉敷市)に協力をいただき、ヒルクライム開催までの毎週土曜日・日曜日、午前8時から約2時間、ゴール近くの千枚駐車場で、ボランティアの皆さんが中心になって天然水を無償で振る舞っています。

安全で安心して走れるよう
コースの清掃活動

8月28日、成羽町観光協会吹屋支部(加藤典男支部長)の皆



コースとなる県道で清掃活動をする皆さん

さん11人が、今回のヒルクライムチャレンジシリーズ高梁大会の競技コースとなる、県道高梁坂本線の清掃活動を行いました。

当日は、成羽町吹屋地内のコース約1キロのカーブなどに積もった腐葉土や路面の砂などを撤去。今後も大会当日までに数回にわたって清掃活動を行う計画です。

今回の清掃活動に参加した副支部長の林富和さんは、「小石や土などがあると滑りやすくて危険です。選手の皆さんに、安心して走ってもらいたい」と話していました。

市内4か所に
開催PRの看板設置



大会実行委員会は、松山広瀬地区の国道180号沿いと国道313号成羽地域局前、岡山自動車道有漢ICと賀陽ICの出入り口付近に、今大会の開催をPRする看板を設置しました。

注意ください
山間部のカーブ付近での通行

大会の開催が近づくにつれ、コースの試走に訪れる自転車が目立つようになってきました。山間部で道路が狭くカーブが連続する区間を中心に、出会い頭の事故が心配されます。自転車も自動車も、徐行で安全運転をお願いします。



大会の開催が近づくにつれ、コースの試走に訪れる自転車が目立つようになってきました。山間部で道路が狭くカーブが連続する区間を中心に、出会い頭の事故が心配されます。自転車も自動車も、徐行で安全運転をお願いします。